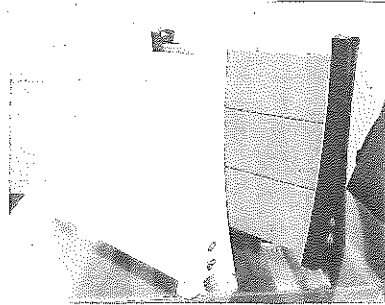


当会会員の榊ナカガワ工業(恵庭市)が
平成28年11月1日付の日刊工業新聞に紹介されました。

トイレ用小型暖房器拡販

ナカガワ工業 ヒートショック防止



【札幌】ナカガワ工業(北海道恵庭市、中川喜雄社長、0123-326111)は、

「写真」を発売した。冬場のトイレや浴室では、急激な温度変化によって血圧変動が起る「ヒートショック」が心筋梗塞などにつながる恐れがある。ヒートショックの防止対策

に、高齢者らが安心して使用できる暖房器として提供する。価格はオープンだが「消費税込みで3万円を切りたい」(中川社長)としている。初年度500台の販売を目指す。

イコロの開発には、北海道機械工業会が工業デザイナーを派遣するなどの支援も受けた。デザインにこだわ

り、安定感のある構造にした。モニター調査を通じてより扱いやすい形に改良したほか、台座部分の成形で高級感を出す工夫なども施した。トイレ用の暖房のほか、窓下のすきま風対策や押し入れなどのカビ対策としても用途を提案したい考え。

イコロの寸法は、高さ44センチ×幅50センチ×奥行き13センチ。本体の色はホワイトとブラウンを用意する。同社は窓際からの冷気侵入を防止する「マルチヒータ

ー」が主力製品。首都圏を中心に累計約20万台を販売している。